

# 沖縄県 夜間中学設置に係るニーズ調査 報告書（概要版）

## I 夜間中学について

夜間中学とは、「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」に基づき策定された基本指針に示されている

- ① 戦後の混乱期の中で様々な事情により義務教育未修了のまま学齢を超過した者
- ② 本国において義務教育を修了していない外国籍の者
- ③ 不登校など様々な事情から実質的に十分な教育を受けられないまま学校の配慮等により卒業した者

のうち、中学校等で学び直すことを希望する者に対して、夜間その他特別な時間において授業を行う学校である。

国においては同法に基づき、全ての都道府県に少なくとも一つの夜間中学が設置されるよう促進しているが、本県においては未設置であることから、夜間中学設置に係るニーズを把握する調査を実施した。

## II ニーズ調査の目的と方法について

本調査は、夜間中学の設置主体や設置規模等、その在り方の検討に資するため、県民のニーズを幅広く把握することを目的に実施した。

- 多くの夜間中学対象者を把握するため、その可能性のある方と、周辺に対象者がいると思われる方に対して調査を実施した。
- 県内全地域のニーズを把握するため、41市町村に所在する企業<sup>※1</sup>のネットワークの活用や、関連施設<sup>※2</sup>、関係機関<sup>※3</sup>と連携し、調査を実施した。
- 調査にあたっては、日本国籍、外国籍等、多くの方から回答が得られるよう、日本語版調査票、ハガキ調査票、他言語版調査票、関係者<sup>※4</sup>用調査票の4種類を作成・配布した。

※1 原則5人以上の従業員がいる県内企業（2,200社）

※2 日本語学校、教会、国際交流関係団体等（50カ所）

※3 市町村教育委員会（41カ所）、南部広域行政組合（1カ所）

※4 社会福祉協議会（43カ所）、自立支援施設（16カ所）、その他（23カ所）

### 〈調査票〉

#### 1 日本語版調査票

- ・配布先：県内41市町村に所在する企業2,200社
- ・配布方法：当該企業の従業員を介して、夜間中学対象の可能性のある方に配布

#### 2 ハガキ調査票

- ・配布先：市町村教育委員会、南部広域行政組合及び41市町村に所在する企業2,200社
- ・配布方法：各所に常置

### 3 他言語版調査票（英語、中国語、韓国語）

- ・配布先：県内の関連施設（日本語学校、教会、国際交流関係団体等）
- ・配布方法：夜間中学対象の可能性のある施設利用者に配布

### 4 関係者用調査票

- ・配布先：県内の関係機関（社会福祉協議会、自立支援施設等）
- ・配布方法：当該機関の職員に配布

## Ⅲ 調査結果（全体）

### 1 回収状況

	日本語版	ハガキ	他言語	小計	関係者	合計
発送件数	13,200	8,700	2,500	24,400	2,260	26,660
有効回答数	2,469	237	52	2,758	676	3,434
有効回答率	18.70%	2.72%	2.08%	11.30%	29.91%	12.88%

### 2 性別

単位：人

	日本語版	ハガキ	他言語	計
男	1,043	107	33	1,183
女	1,319	121	19	1,459
答えたくない	14	1	0	15
小計	2,376	229	52	2,657
未記入	93	8	0	101
合計	2,469	237	52	2,758

※関係者用調査票を除く

### 3 年齢別

単位：人

	日本語版	ハガキ	他言語	計
10代	90	5	0	95
20代	354	31	33	418
30代	503	51	12	566
40代	596	55	4	655
50代	507	57	2	566
60代以上	389	37	0	426
小計	2,439	236	51	2,726
未記入	30	1	1	32
合計	2,469	237	52	2,758

※関係者用調査票を除く

### 4 国籍

- 日本語版：日本 2,360 人、日本以外 12 人（未記入 97 人）合計 2,469 人
- 関係者：調査項目なし
- はがき：日本 212 人、日本以外 1 人（未記入 24 人）合計 237 人
- 他言語：日本 1 人、日本以外 48 人（未記入 3 人）合計 52 人

5 居住地区別

単位：人

地区	国頭	中頭	那覇	島尻	宮古	八重山	小計	未記入	合計
日本語版	247	800	665	487	89	115	2,403	66	2,469
ハガキ	10	66	44	44	39	17	220	17	237
他言語	0	38	4	0	0	0	42	10	52
計	257	904	713	531	128	132	2,665	93	2,758

※関係者用調査票を除く

IV 調査結果（通学希望者）

1 通学希望者数

	通いたい			思わない			未記入	合計
	ぜひ	通いたい	小計	思わない	全く	小計		
日本語版	98	377	475	983	924	1,907	87	2,469
ハガキ	9	37	46	111	71	182	9	237
他言語	5	23	28	6	16	22	2	52
計	112	437	549	1,100	1,011	2,111	98	2,758

※関係者用調査票を除く

2 通学可能距離

可能距離	5km以内	10km以内	15km以内	20km以内	未記入	計
日本語版	272	142	28	13	20	475
他言語	19	2	2	2	3	28
合計	291	144	30	15	23	503

※ハガキ調査票、関係者用調査票除く

「5km以内」が291人と最も高く、次いで「10km以内」が144人、「15km以内」30人、「20km以内」15人となっている。通学可能な距離は、居住地から遠くなるほど人数が減っている。

3 通える時間帯

時間帯	14～18	15～19	16～20	17～21	18～22	何時でも	未記入	計
日本語版	16	12	30	59	296	29	33	475
他言語	5	1	2	3	7	4	6	28
合計	21	13	32	62	303	33	39	503

※ハガキ調査票、関係者用調査票除く

「18時～22時」が303人と最も多く、次いで「17時～21時」62人、「何時でも良い」33人、「16時～20時」32人、「14時～18時」21人、「15時～19時」13人となっている。通える時間帯は、16時以降の遅い時間に集中する傾向が見られる。

4 通ってみたい理由 複数回答可 単位：人

理由	未卒業	学び直し	高校入学	読み書き	日本語	その他
日本語版	30	324	30	39	21	87
ハガキ	3	29	3	0	0	6
他言語	0	3	2	5	23	4
合計	33	356	35	44	44	97

※関係者用調査票除く

「学び直し」が356人と最も多く、次いで「読み書き」と「日本語」44人、「高校入学」35人、「未卒業」33人、「その他」97人となっている。

通ってみたい理由については、「学び直し」に集中する傾向が見られ、「読み書き」や「日本語」の習得、「未卒業」も見られる。

V 調査結果（通学希望者のうち、夜間中学対象となる人）

1 夜間中学対象の人数

「ぜひ通いたい」、「通ってみたい」と回答した通学希望者549人の中で、「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」の基本指針を踏まえ、最後に卒業した学校を「小学校」、「中学校」、「学校に行っていない」と回答した55人を、通学希望者のうち、夜間中学対象の人数とした。

〈「ぜひ通いたい」、「通ってみたい」と回答した進学希望者549人の最終学歴〉

- 小学校（14人）
- 中学校（39人）
- 高等学校（176人）
- 短期大学（105人）
- 大学（大学院含む）（155人）
- その他（58人）
- 学校に行っていない（2人）

2 年齢 単位：人

年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
人数	12	8	6	10	5	14	55

※地区別詳細

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
国頭	1	0	0	2	1	1	5
中頭	5	4	2	3	2	3	19
那覇	2	0	4	2	1	7	16
島尻	3	1	0	2	1	3	10
宮古	0	0	0	1	0	0	1
八重山	1	3	0	0	0	0	4
計	12	8	6	10	5	14	55

3 性別 単位：人

性別	男性	女性	答えたくない	合計
人数	23	29	3	55

4 最後に卒業した学校 単位：人

校種	小学校	中学校	学校に行っていない	合計
人数	14	39	2	55

5 国籍 単位：人

	国頭	中頭	那覇	島尻	宮古	八重山	合計
日本	4	16	15	10	1	4	50
日本以外	1	3	1	0	0	0	5
計	5	19	16	10	1	4	55

6 通学可能距離 単位：人

可能距離	5km以内	10km以内	15km以内	20km以内	未記入	合計
人数	31	12	3	3	6	55

7 通える時間帯 単位：人

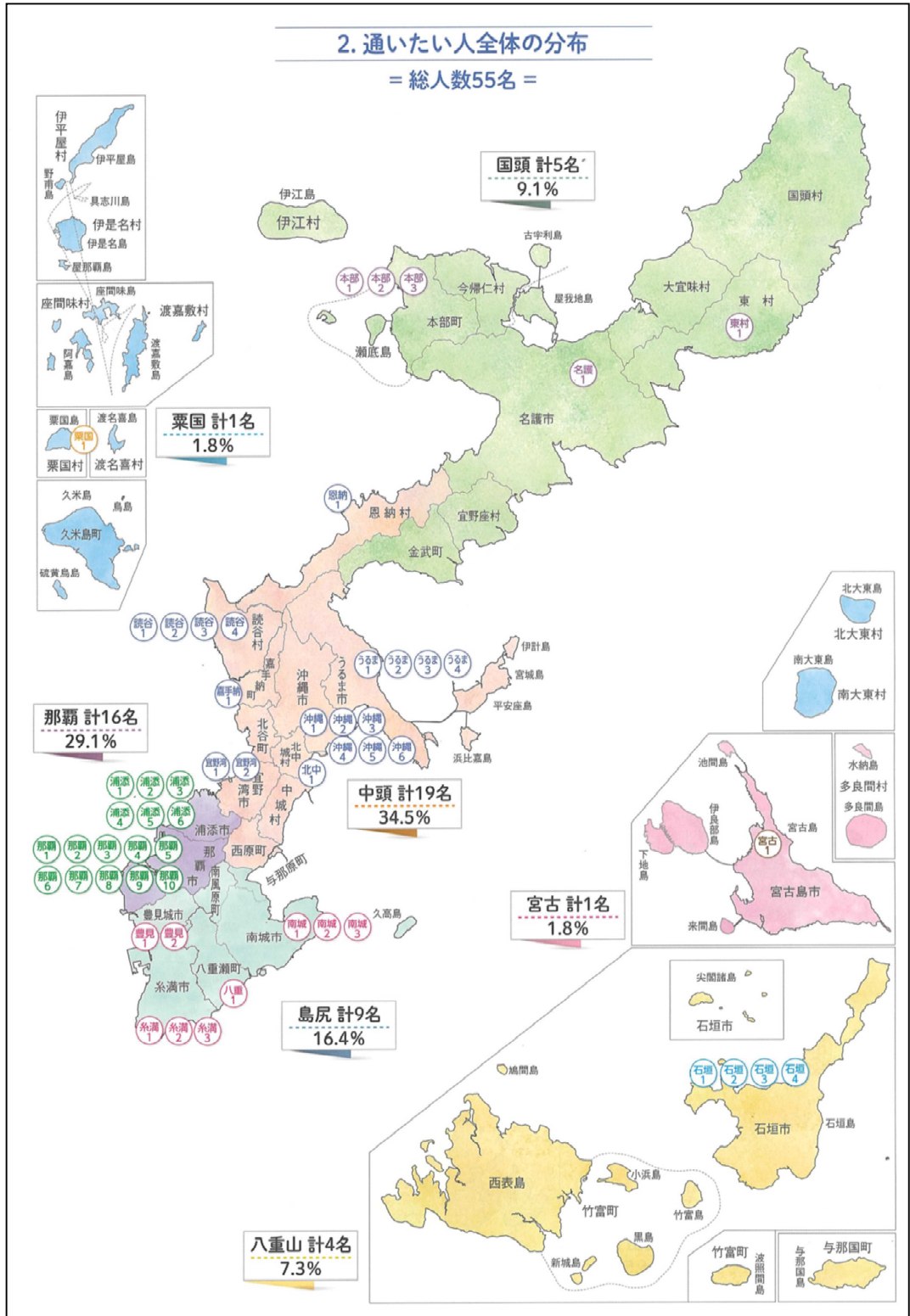
時間帯	国頭	中頭	那覇	島尻	宮古	八重山	合計
14～18	0	0	1	1	0	0	2
15～19	0	0	0	1	0	0	1
16～20	0	0	2	0	0	0	2
17～21	2	1	3	0	1	1	8
18～22	3	12	5	2	0	0	22
何時でも	0	6	5	6	0	3	20
計	5	19	16	10	1	4	55

8 通ってみたい理由 複数回答可 単位：人

理由	国頭	中頭	那覇	島尻	宮古	八重山	合計
未卒業	0	1	5	2	0	0	8
学び直し	4	9	7	6	1	2	29
高校入学	1	3	6	3	0	1	14
読み書き	1	4	2	2	0	0	9
日本語	0	1	2	0	0	0	3
その他	0	1	2	0	0	1	4
計	6	19	24	13	1	4	67

9 通いたい人 (55人) の市町村別内訳

	市町村	人数
国頭	東村	1
	本部町	3
	名護市	1
中頭	恩納村	1
	読谷村	4
	嘉手納町	1
	うるま市	4
	沖縄市	6
	宜野湾市	2
	北中城村	1
	那覇	
浦添市	6	
那覇市	10	
島尻	豊見城市	2
	八重瀬	1
	南城市	3
	糸満	3
	粟国村	1
宮	宮古島市	1
石	石垣市	4
合計		55



## VI 調査結果（夜間中学に通わせたい人）

### 1 通わせたい人数

人数	身近にいる	思いつく人がいる	合計
日本語版	280		280
関係者	33	90	123
他言語	7		7
計	320	90	410

### 2 通わせたい人の理由 複数回答可

#### (1) 日本語版調査

理由	未卒業	学び直し	高校入学	読み書き	日本語	その他
日本語版	62	101	36	40	24	65

#### (2) 他言語版調査

理由	未卒業	学び直し	高校入学	読み書き	日本語	その他
他言語	0	0	0	2	7	0

#### (3) 関係者用調査

理由	未卒業	学び直し	外国人
関係者	39	82	22

※ハガキ調査票を除く

日本語版調査、関係者用調査では「学び直し」が計 183 人と最も多く、次いで「未卒業」の計 101 人と続く。

関係者用調査では「外国人（知識や技能などを身に付けて欲しい）」が 22 人、他言語版調査では、「読み書き」が 2 人、「日本語」を習得したいと言っているが 7 人となっている。

## VII 調査結果（夜間中学に通わせたい人のうち、個人が確認できる人数）

### 1 通わせたい人のうち、個人が確認できる人数

夜間中学に通わせたい人が「身近にいる」、「思いつく人がいる」と回答した 410 人の中で、名前等が記入され、個人が確認できる 128 人を、夜間中学に通わせたい人のうち、個人が確認できる人数とした。

### 2 通わせたい人のうち、個人が確認できる 128 人の地区別内訳

地区	国頭	中頭	那覇	島尻	宮古	八重山	合計
人数	6	48	36	23	8	7	128

### 3 通わせたい人のうち、個人が確認できる人（128人）の市町村別内訳

	市町村	人数
国頭	名護市	5
	本部町	1
中頭	恩納村	1
	読谷村	5
	嘉手納町	2
	うるま市	6
	沖縄市	15
	北谷町	2
	宜野湾市	11
	北中城村	2
	中城村	2
	西原町	2
那覇	浦添市	5
	那覇市	28
	南大東村	2
	久米島町	1
島尻	豊見城市	6
	南風原町	3
	南城市	4
	与那原町	3
	糸満市	5
	粟国村	2
宮古	宮古島市	5
	多良間村	3
八重山	石垣市	6
	竹富町	1
合計		128

